

## ◆ウガンダ調査許可取得申請手続きについて

調査許可なしでの調査はケニア、タンザニア、南アフリカ、ナミビア、ボツワナ、カメルーン、ザンビアその他アフリカ諸国と同様、違法行為となります。ウガンダで現地調査をおこなうには、科学技術庁 (Uganda National Council for Science and Technology、略称 UNCST) が 発行した調査許可証を取得しなければなりません。UNCST に申請し、同庁での審査ののち、大統領府 (President's Office) によって調査許可が正式発行されます。調査許可証は、調査者本人の写真が貼付され、有効期限が明記されて許可印が押されたものですが、ウガンダ国内のたいいていのところで身分証 ID として通用します。

調査許可申請上の必要書類の作成について

<必要書類→すべて英文で記入して UNCST に提出>

- ・様式 RC.1 申請書 (+コピー1部)
- ・様式 RC.1 に添付すべき研究計画書 (+コピー1部)
- ・様式 RC.6 申請書 (President's Office 宛) (+コピー2部)
- ・最近撮影の写真4枚 (パスポートサイズ)
- ・申請料 200 米ドル (銀行振込み)

<留意点>

- ・申請書には、ウガンダ国内で調査者の受け入れ責任者をしてくれる supervisor が記入する欄があるため、この supervisor と前もって連絡を取っておく必要があります。日本人研究者の大半はマケレレ大学社会学部長 Kirumira 教授のサインをいただいています。
- ・申請は郵送や電子メールでも可能ですが、申請者本人が直接に UNCST の担当者と会ったほうがスムーズにいきます。過去には、郵送で手続きを進めようとしてもなかなか先方からの返事がなく、じっさいに行って直接に話を進めるとすぐに済んだ、というような例が複数見られます。
- ・申請書には、調査予定地を県 (District) 単位で記します。許可が下りると、調査許可証とともに当該ディストリクトの R.D.C (Residential District Commissioner、県知事事務所にあたる) あての紹介状が発行されます。紹介状を持参して現地 R.D.C との面談をおこなうと、さらに、調査実施地域の行政関係者あてに、紹介状が発行されます。
- ・一回の申請での許可期間は、申請時のビザの有効期限とはかかわらず1年間です。たとえば申請時に、有効期間3ヶ月のビザしか取得していない場合でも、1年間の調査許可を取得することができます。つまり、この場合、調査許可を取得してから1年間は再度渡航して調査することができるわけです。許可期限を過ぎて以降も調査を必要とする場合には、延長申請が必要となります。
- ・調査許可延長の申請には、それまでの調査内容をまとめた調査報告書と、延長のための申請書が必要です (UNCST は書式を指定していませんが、特記項目がガイドライ

ンに規定されています。)

- ・延長期間は、延長が許可された時点から1年間です。調査して帰国した後に許可期間が切れ、同じ課題の調査のために再渡航した際も、わざわざ調査許可を新たに申請するのではなく、延長申請で調査許可を得ることができます。
- ・調査許可証には2回分の調査許可を延長する欄が設けられています。3回目の延長のときには許可証を更新しなければなりません。

<申請から取得までの期間>

書類に不備がなければ2週間程度で取得可能です。

<UNCSTの所在地と連絡先>

Uganda National Council for Science and Technology (UNCST、ウガンダ科学技術庁)

Plot 3/5/7 Nasser Road

P O BOX 6884, Kampala, Uganda (2005年10月に現所在地へ移転)

Tel: 256-414-250 499, 705 500 Fax: 256-41-234 579 E-mail: [uncst@uncst.go.ug](mailto:uncst@uncst.go.ug)

(情報は2008年11月現在：白石壮一郎氏より)

## ◆エチオピア ナショナルアーカイブス & 国立図書館

National Archives and Library of Ethiopia (NALE)

P.O. Box 717 Addis Ababa, Ethiopia

Tel. +251-11-5516532

Fax: -5526411

### 【一般情報】

アクセス：Ministry of Culture & Tourism 横。スウェーデン大使館近く。off Sudan St. Yared St. 近く。

開館時間：

月曜日午前中休み (lonely planet Ethiopia & Eritrea より)

日曜、祭日、祝日その他休日…閉館

URL: <http://www.nale.gov.et/>

Email: [nale@ethionet.et](mailto:nale@ethionet.et)



### 【メンバーシップの取得方法】(2008年7月現在)

無料。現場にて、アプリケーションフォーム 記入。パスポートサイズの写真1枚、パスポートなど身分証明書、所属先からの推薦状(必須)を提示する。メンバーシップカードはその場で発行される。

\*必ず NALE 宛に事前にメールを送り、おおよその訪問日、自己紹介、NALE のメンバーシップになりたい理由など、簡単な情報を先方に送っておくこと。

筆者の場合、NALE に照会メールを送信後、Mr. Amtataw Erdaw 氏 (Head of Public Relations) より返事が来た。NALE では Amtataw 氏が対応してくれた後、最後は Tecic Haimanot Berhane 氏 (Head of NALE Records Section) のオフィスで上記の手続きを取り、メンバーシップカードが発行された。



(メンバーシップカード)

## 【備考】

- メンバーシップの期限は1年間有効。1年後、更新を希望する場合には、NALEにメンバーシップカードを持参して更新手続きを行う。無料。
- 所属先からの推薦状の提出は必須。
- メンバーシップになる日は、NALEに行って手続きを行った日ではなく、所属先からの推薦状に記載された日から1年間である。
- メンバーシップカードはすべてアムハラ語で表記されている。メンバーシップになった日付は、西暦ではなく、エチオピア暦で記載されるので注意されたし。ちなみに2007年9月11日がエチオピアにとってのミレニアム、2000年の元旦である。
- 2008年7月下旬に訪れたときには、古い建物から新しい建物へ、順次引越しの最中であった。新しい建物には未だ電気が来ておらず、ほとんどのサービスが機能停止状態であった。そのため、サービスに関する情報収集を満足に行うことが困難であった。HPの更新を期待し、参照されたし。筆者は後日、再びアジスに行き、しばらく滞在しNALEで調査活動を行う予定である。この調査の後、再びNALEに関する情報をアップデートする機会を持ちたいと考えている。

(情報は2008年8月現在：増子剛久氏より)

## ◆ケニア国立公園内での生物試料採集の許可について

試料採集に関しては、以下の内容を含んだ研究プロポーザルを野生動物公社（ケニア全土の野生動物・国立公園を管轄する組織、KWS）の Education 部門に提出してください。プロポーザルに関しては、必要な情報を含んでいれば書式に特段の制約などはないが、許可が下りるまでの期間については、試料の持ち出し範囲などに応じて変わってきます。

なお、ケニアの国立公園は原則として資源利用を禁じているので、採集には KWS の許可が必要で、それと同時に、中央政府が発行する調査許可証とはまた別に、KWS が発行する調査許可証の取得も求められます。ケニアには、国立公園以外にも国立リザーブ（National Reserve）という自然保護区が存在し、この基本的な管轄権は県議会（County Council）が持っていますが、通常、KWS がその管理に協力している上に、そこに生息する野生動物自体は KWS の管轄対象でもあるので、国立リザーブを対象とする場合でも KWS への申請は必要になってきます。

### ●プロポーザルに必要な情報

基本的には、一般的な研究計画を提出すればよいでしょう。つまり、**研究の動機、目的、方法、期待される成果**など、です。ただし、特に研究の方法に関しては以下の情報が必須となります。

#### ●試料の持ち出し範囲…

1. 国立公園の中だけの利用か、その外まで持ち出すか。
2. （国立公園外に持ち出す場合）ケニア国内で済ませるのか、国外まで持ち出すのか。

#### ●採集を行う場所・期間・時期…

ケニアのどの国立公園（ないし自然保護区）のどの地域において、どれぐらいの期間、また、何月から何月の間を想定しているのかなどの情報を書く。

→時期については、雨期・乾期を考慮することが重要と思われる。

#### ●利用する種の範囲…

国立公園に生息する種の中でも特定種のみを選択的に利用するのか、特定の地域に生息する種全般を利用するのか。

→前者であれば、採集場所は特別に限定しなくても良いと思われる。逆に後者の場合は、その地域を具体的に指定することが求められる。

### ●プロポーザル申請先

=Deputy Director, Biodiversity Research and Monitoring, Kenya Wildlife Service

→P.O. BOX 40241, KWS HQ, Nairobi、もしくは、[research@kws.org](mailto:research@kws.org) までメール添付。

（目黒紀夫氏より情報提供）

## ◆ケニア国立図書館使用方法

Kenya National Library Service (KNLS) P.O. Box 30573-00100 Nairobi Kenya

Tel. +254-20-2718012/3, -2725859

Fax: -2721749

### 【一般情報】

アクセス : Community Area, Opposite NHIF Building.

開館時間 :

月～木曜日…午前 8 時～午後 6 時半

金曜日…午前 8 時～午後 4 時

土曜日…午前 9 時～午後 5 時

日曜, 祭日, 祝日その他休日…閉館

URL: <http://www.knls.or.ke/>

Email: [knls@nbnet.co.ke](mailto:knls@nbnet.co.ke)

### 【メンバーシップの取得方法】

[Non-Kenyan Nationals の場合(\*1)]

1. アプリケーションフォームの表側に記入。
2. JSPS に依頼し, アプリケーションフォームの裏側に記入してもらい, 加えて JSPS からレター (紹介状) を発行してもらう。
3. パスポートサイズの写真 1 枚, パスポート(\*2)を図書館に持参する。図書館にて, 年会費 5,000 ケニアシリングを支払う。同時に二冊まで二週間の貸し出し可。

\*1 レジデントカード, ワークパーミッションを保持しない, 一般の渡航者のこと。

\*2 パスポートのコピーではなく, オリジナルを持参し, 提示することが望ましい。

### 【備考】

- ・ 蔵書のコピーサービスあり。但し, 本一冊すべてのコピーを依頼すると, 「法律上の問題」という理由から断られること, 度々あり。
- ・ その他のメンバーシップ制度については, User Manual のコピー参照。
- ・ 2008 年 3 月に User Manual が改定された。詳細は, 図書館カウンターにてこれを参照のこと。

(情報は 2008 年 8 月現在 : 増子剛久氏より)

**KENYA NATIONAL LIBRARY SERVICE BOARD**

APPLICATION FOR MEMBERSHIP	NON-STUDENT
----------------------------	-------------

Full Names (Block Letters and Surname Last) Mr./Mrs./Miss	
--	--

Place of Employment .....

Department ..... Section .....

Address ..... Tel. No. ....

Occupation or Profession .....

Residence: Estate ..... Street ..... House No. .... Tel. No. ....

Rural People: Division ..... Location .....

Sub-location ..... Village .....

I apply for membership of this Kenya National Library Services. I undertake to observe the rules and regulations which I have read and to pay any overdue charges or other costs incurred by me.

Date ..... Signature .....

Each applicant must also obtain a recommendation from a person holding a responsible position who must sign the other side of the forms. An applicant in permanent employment must be recommended by the employer.

( 1 . アプリケーションフォーム表面)

**INSTITUTION INDEMNITY**

I, the undersigned, being a person authorized to sign bank and other documents on behalf of (Name & Address of Firm/Company/Institution.....  
.....  
(hereinafter called 'the indemnifier' hereby confirm that the particulars given by the applicant (Name & Address of Applicant) .....  
overleaf are correct.

In consideration of your allowing the said applicant to become a member, the indemnifier will indemnify the Kenya National Library Services against any loss or damage occurring as a result of any act or default of the applicant.

Date	Name in full (Block Letters)	Signature

Address.....Tel. No. ....

Position held in the Organisation /Institution .....

Office Stamp

( 2 . アプリケーションフォーム裏面)

## SUBSCRIPTIONS

There are three categories of members who have to fill prescribed application form. The requirements are as follows:

### **1. Individual membership.**

- National identification card/passport, original and copy of the same.
- Two passport sizes colored photographs
- Parents/guardian must accompany children who are under 18 years.

### • **Registration and annual subscription fees:**

Types of Libraries	Adult		Junior	
	Membership registration (Ksh)	Annual renewal fee (Ksh)	Membership registration (Ksh)	Annual renewal fee (Ksh)
Provincial Libraries	300	100	150	100
District Libraries	300	100	100	100
Urban Community Libraries	100	50	50	50
Rural Community Libraries	50	20	20	20

### **2. Group membership**

- A letter stamped and signed by the head of the institution who will also act as the guarantor. The letter shall be considered a valid commitment by the signee.
- A nominated member of staff to be in-charge of selecting, completing loan procedures and returning borrowed items to the library.
- Annual subscription fee:

Type of Library	Annual subscription fee (Ksh)
Provincial Libraries	3000
District Libraries	3000
Urban Community Libraries	2000
Rural Community Libraries	1000

### **Non-Kenyan Nationals**

Valid passport

A letter of introduction from the home office or valid work permit.

One passport size colored photograph

Annual subscription fee of Ksh.5000.00

### **Non-Members**

Those who have not subscribed as members will pay Ksh.20 daily to access the library facilities.

**NB.** Registered members will be issued with identification cards and two borrowing pockets. If a member loses any of the three items, he/she will be required to pay K.sh 20 for replacement of each.

(3. ユーザーマニュアル)

## ◆ケニア調査許可取得申請手続きについて

ケニアの調査許可は、下記に申請をする。

Prof. Shaukat A. Abdulrazak, Secretary  
National Council for Science and Technology (NCST)  
UTALII HOUSE, Uhuru Highway P.O. Box30623, Nairobi, Kenya.  
Tel : +254-241349 / +254-31057 Fax : +254-213215  
URL : <http://www.ncst.go.ke/>  
担当者 : オピヨ氏 (Mr. Opiyo) : 8階 Room No. 806

調査許可申請上の必要書類の作成について (すべて英文で記入して NCST に提出)

1) 申請書 (コピー5部)

申請者の所属 (日本、ケニアにおける提携機関名も)、調査タイトル、調査期間 (最長3年間、短縮されることがある)、調査地 (ディストリクト名を記述する。オールディストリクトで許可がおりた例がある) などを明記する。申請用紙 (Form B) は、NCST および NCST ウェブサイトからダウンロードして入手できます。

2) 英文履歴書 (コピー5部)

3) 調査研究計画書 (コピー5部)

A4で1枚程度に、研究のタイトル、目的、期間、調査地域、調査費用、ケニア国内の受け入れ機関などを記入したもの)

4) JSPS ナイロビ研究連絡センターの推薦書 (コピー5部)

推薦書は、急ぎである場合ならば、所属大学・学部・研究科名、肩書き、研究計画書の内容などを英文で知らせていただければ事前に用意可能です。

5) ケニア国内受入機関からのレター (※2009年4月よりケニア国内受入機関からのレターを一部添付することが義務付けられました。)

6) パスポートのコピー

7) 写真3枚 (パスポートサイズ)

8) 申請料

学部生	US\$ 150	大学院生 (修士)	US\$ 350
大学院生 (博士)	US\$ 400	博士号取得者	US\$ 500
団体、機関など	US\$ 1000	民間企業	US\$ 10000
延長	上記の半額		

※2008年12月よりケニアでの調査許可証取得のための申請先が変更されました。

これまでの教育科学技術省 (JOGOO HOUSE "B", Harambee Avenue) から NCST (National Council for Science and Technology, UTALII HOUSE, Uhuru Highway) へと担当部署が移動しました。また、現在、システムの移行期間であるため、申請から許可証取得までにかかる日数がこれまでの1日~2日から2週間前後となりました。調査許可取得をお考えの方は、この点を考慮に入れて調査計画を作成していただきますようお願いいたします。  
(情報は2009年4月現在: 波佐間逸博)

## ◆ナイロビの言語学校について

多言語国家のケニアでは英語、スワヒリ語の公用語のほか、キクユ、カンバ、マサイ語などのローカル言語について学ぶことができます。しかしナイロビの言語学校に関する情報は残念ながら入手困難で、ホームページにも詳細は掲載されていません。「JSPS若手国際ナショナル・トレーニング・プログラム（ITP）」において、ケニアでの「語学研修」を事業計画に組み入れていれている採択例（京都大学「地域研究のためのフィールド活用型現地語教育」）もあります。そこで、海外調査に際しての協力・情報提供を目的に、授業料や授業形態などを調べてみました。（1シル：約2円）

### 1. CPK (the Church of the Province of Kenya) Language school

電話：272-2893 (Upper Hill Bishop Road)

いつでも入学可能、マンツーマンのレッスン。ベイシック・コースは、60時間。

- ・一時間あたり、350シル ( $350 \times 60 = 21,000$ シル)
- ・登録料：1,000シル

### 2. JACII (Japan African Cultural Interchange Institute)

電話：0722-818-093 (Mwalimu Chacha) (Ngong Road)

いつでも入学可能 (Individual class)。ベイシック・コースは80時間。

- ・一時間あたり、500シル ( $500 \times 80 = 40,000$ シル)
- ・教科書はない。しかし、次のレベルになるとテキスト代が必要。

### 3. Trans Africa Language Services

電話：386-1160 (Ngong Road)

いつでも入学可能、個人レッスン。Upper elementary course は、100時間。一日に4時間まで可能。

- ・一時間あたり、300シル ( $300 \times 100 = 30,000$ シル)
- ・登録料：500シル
- ・本と視聴覚教材：1,500シル

### 4. The Language Center

電話：387-0610 (Ndemi Cls. Off Ngong Road)

定数に達すれば、いつでも始める (2-3人)。ベイシック・コースは、72時間。レベル1～レベル6までである (各72時間)。一日あたり、最低2時間は勉強する。

- ・一時間あたり、290シル ( $290 \times 72 = 30,880$ シル)
- ・登録料：750シル
- ・Caution fee (損害を与えた場合にそなえる?)：750シル (最後に返してもらえる)
- ・教科書：600シル